

県内外調査（総務地域連携常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 平成30年7月20日（金）

①特定非営利活動法人ヴィアティンスポーツクラブ（桑名市）

地域スポーツの活性化を図るため、地域住民が主体的に運営している総合型地域スポーツクラブの取組状況等について調査を行いました。

②霞ヶ浦テニスコート（四日市市）

今年5月に施設利用を開始した四日市市の霞ヶ浦テニスコートにて、平成33（2021）年三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催に向けた四日市市の取組状況等について調査を行いました。

(2) 平成30年8月8日（水）

①一般社団法人志摩スポーツコミッション（志摩市）

地方自治体や民間企業、地域住民等が連携しながら、スポーツを通じた地域活性化に取り組んでいる志摩スポーツコミッションの取組状況等について調査を行いました。

②鳥羽市役所（鳥羽市）

東海地域初の離島留学や鳥羽なかまち会による地域おこし等、移住・定住促進に向けた施策を積極的に実施している鳥羽市役所の取組状況等について調査を行いました。

2 県外調査

平成30年9月4日（火）～6日（木）（2泊3日）

台風第21号の接近に伴い中止しました。

県内外調査（戦略企画雇用経済常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 平成30年7月19日（木）

①株式会社ゲイト（尾鷲市須賀利町）

「産業振興」の観点から、尾鷲市須賀利町の株式会社ゲイト水産事業部に伺うとともに、漁業参入、6次産業化の取組、地域の活性化の取組状況等について調査を行いました。

②株式会社ディーグリーン（北牟婁郡紀北町）

「産業振興」「若者の県内定着」等の観点から、北牟婁郡紀北町の株式会社ディーグリーンに伺い、地方だからできる会社づくりや、魚の新しい利用法である離乳食材の販売の取組等について調査を行いました。

(2) 平成30年8月7日（火）

①トリックス株式会社（津市）

「産業振興」の観点から、津市のトリックス株式会社伺い、「おもてなし経営企業選」に選定された取組や働き方改革、生産性向上の取組等について調査を行いました。

②三重大学（津市）

「地方創生」「若者の県内定着」等の観点から、津市の三重大学に伺い、「三重創生ファンタジスタ」養成の取組について調査するとともに、実際に活動している学生と意見交換を行いました。

③公益財団法人三重県産業支援センター（津市）

「産業振興」「労働力不足の解消」等の観点から、津市の公益財団法人三重県産業支援センターに伺い、センターが行っている事業概要、事業承継支援の具体的な取組等について調査を行いました。

2 県外調査

平成30年9月4日（火）～6日（木）（2泊3日）

台風第21号の接近に伴い、中止しました。

県内外調査（環境生活農林水産常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 平成30年7月20日（金）

① 三重県農業大学校・三重県農業研究所（松阪市）

「みえ農業版MBA養成塾」の取組状況等について調査を行い、塾生と意見交換を行いました。また、県農業研究所で取り組んでいる「水稻種子生産の現状～研究所の業務～」についても調査を行いました。

② 株式会社日新三重工場（多気郡多気町）

新工場が稼働することによる、紀伊半島全域にある森林資源活用の進展や地域の林業振興など、地域の活性化を図る取組について調査を行いました。

(2) 平成30年8月6日（月）

① シャープ株式会社三重工場（多気郡多気町）

省エネや廃棄物削減に取り組み、環境負荷の低減に努める工場の取組について調査を行いました。

② 有限会社佐藤養殖場・社会福祉法人志摩市社会福祉協議会（志摩市）

水産分野と福祉分野の連携（水福連携）の取組について、課題や今後の見通し等について調査を行いました。

2 県外調査

(1) 平成30年8月28日（火）～30日（木）（2泊3日）

① 長野県議会（長野県長野市）

地元食材の活用や地産地消を推進し、健康によい食生活の普及に努める取組について調査を行いました。

② 株式会社藤田牧場（新潟県新潟市）

耕畜連携による循環型農業を行い、経営の安定と農畜産物のブランド化と付加価値化に向けた取組について調査を行いました。

③ 新潟県議会（新潟県新潟市）

「新潟県主要農作物種子条例」の制定に関して、条例の制定経緯や制定時に行われた議論、条例に基づく取組状況等について調査を行いました。

④ カルビー株式会社（東京都千代田区）

ダイバーシティを成長力とする企業を目指す取組について調査を行いました。

県内外調査（医療保健子ども福祉病院常任委員会関係）について

1 県内調査

（1）平成30年7月20日（金）

①玉城町生活福祉課（度会郡玉城町）

みえ家庭教育応援プランのモデル事業に位置付けられている、玉城町のマイ保健師制度やおせっかい訪問を始めとする家庭教育の取組について、調査を行いました。

②三重県立みえこどもの城（松阪市）

みえこどもの城において、参加型展示の現状や地域の児童館や県内の企業・団体等との交流、地域の方々と連携・協働の取組等について調査を行いました。

（2）平成30年8月8日（水）

①国立大学法人三重大学医学系研究科（津市）

少子高齢化の中、今後も患者の増加が見込まれている認知症の予防・維持・改善について、三重大学における研究成果や今後の認知症対策について、調査及び意見交換を行いました。

②三重県立こころの医療センター（津市）

県内の精神科医療の中核を担う県立こころの医療センターにおいて、専門医療、災害医療、早期介入の現状や新たな治療プログラム等について調査を行いました。

2 県外調査

（1）平成30年8月28日（火）～30日（木）（2泊3日）

①江戸川区議会（東京都江戸川区）

江戸川区議会において、子どもの健やかな成長を支援するためのアウトリーチ型「食の支援事業」について調査を行いました。

また、全国の市町村に先駆けて平成30年3月に策定された「江戸川区いのち支える自殺対策計画」について、策定の経緯と今後の事業展開について調査を行いました。

②特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば（千葉県千葉市）

障がい者に限らず、働きづらい状態にある人の就労を支援するユニバーサル就労ネットワークちばにおいて、中間的就労から一般就労をめざす伴走型支援の取組及び、千葉市、浦安市におけるひきこもり相談の現状と課題について調査を行いました。

③特定非営利活動法人ダイバーシティ工房（千葉県市川市）

発達障害の子どもたちの学習支援を専門に行っているダイバーシティ工房 スタジオ＋（プラス）において、子どもたちの特性に合わせた学習支援の状況や、学校等との連携について調査を行いました。

④社会福祉法人康和会 特別養護老人ホームオレンジガーデン（千葉県船橋市）

I C T機器の導入やワークライフバランスの取組により、社会福祉法人では千葉県で初のユースエール企業に認定されたオレンジガーデンにおいて、認定に至るまでの取組経緯と、介護職員の働きやすい職場づくりについて調査を行いました。

県内外調査（防災県土整備企業常任委員会関係）について

1 県内調査

（1）平成30年7月18日（水）

①古和浦親子防災の会（南伊勢町）

大災害から子供たちが生き延びることができるよう親子で様々な防災活動を行っている古和浦親子防災の会の取組（平成29年度みえの防災大賞）について調査を行いました。また、古和浦の避難経路について現地視察を行いました。

②台風第21号災害復旧状況及び水防災協議会の取組（伊勢市、南伊勢町）

台風第21号により被災した公共土木施設の復旧状況や、市町等で構成する宮川圏域県管理河川水防災協議会の取組について調査を行いました。

（2）平成30年8月7日（火）

①東海環状自動車道（いなべ市、東員町）

平成30年度に一部供用予定の東員ICから大安IC（仮称）間において、高規格幹線道路の整備状況、効果等について調査を行いました。

②みえ防災・減災センター（津市）

三重県と三重大学が共同で設置したみえ防災・減災センターにおいて、地域・企業支援、情報収集等の取組について調査を行いました。

③国道23号中勢バイパス（津市、鈴鹿市）

平成30年度に供用予定の7工区（鈴鹿市～津市）において、直轄国道の整備状況、効果等について調査を行いました。

2 県外調査

平成30年8月28日（火）～30日（木）（2泊3日）

（1）一般社団法人熊本県建設業協会（熊本県熊本市）

災害時の早期復旧に重要な役割を担う建設業の立場から熊本地震の応急復旧活動により得られた教訓、課題等について調査を行いました。また、熊本県と連携し実施している建設業への入職促進の取組について調査を行いました。

(2) 熊本県議会（熊本県熊本市）

ア 熊本地震の復旧・復興にかかる取組の検証について

本年3月に公表された「熊本地震の発災4か月以降の復旧・復興の取組に関する検証報告書」の概要、地震からの復興に向けての課題、改善点等について調査を行いました。

イ 消防の広域化について

熊本地震では、熊本市消防局が広域化により大規模な消防力で成果を発揮したことから、熊本地震を受けての消防広域化の取組について調査を行いました。

ウ 熊本地震震災ミュージアムについて

熊本地震の教訓等を後世に残すため、震災遺構等を活用し整備を進める熊本地震震災ミュージアムの取組について調査を行いました。

(3) 現地調査（南阿蘇村、益城町）

ア 新阿蘇大橋建設現場

国土交通省の直轄事業により2020年度を目標に付け替えが進められている新阿蘇大橋の事業概要、整備状況等について調査を行いました。

イ 東海大学阿蘇キャンパス

熊本地震により大きな被害を受けた東海大学阿蘇キャンパスにおいて、被害状況や熊本地震震災ミュージアムの中核拠点としての活用について調査を行いました。

ウ 益城町テクノ仮設団地

団地中央に集会機能を持った「みんなの家」を配置し、県内最大規模の仮設団地として平成28年度に整備された益城町テクノ仮設団地について調査を行いました。

(4) 福岡県議会（福岡県福岡市）

本年3月に公表された「平成29年7月九州北部豪雨における災害対応に関する検証結果報告書」の概要、災害時の初動体制についての課題、改善点等について調査を行いました。また、被災者の心のケアの取組について調査を行いました。

県内外調査（教育警察常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 平成30年7月4日（水）

①四日市北警察署新庁舎（四日市市）

今年9月の供用開始をめざして整備中であった四日市北警察署の新庁舎の新機能及び管内状況について調査しました。

②三重県立四日市工業高等学校（四日市市）

今年4月に開設した「ものづくり創造専攻科」において、産業界と連携した実践的な教育を通じた、高度で卓越した専門教育の状況や課題等について調査しました。

③三重県立尾鷲高等学校

部活動やその施設の状況について調査しました。

(2) 平成30年7月5日（木）

①三重県立特別支援学校東紀州くろしお学園本校（熊野市）

平成29年に熊野市金山町に新築移転した新校舎の新機能及び特別支援教育の状況や課題等について調査しました。

②御浜町立尾呂志学園小・中学校（南牟婁郡御浜町）

小規模校ならではのきめ細かな少人数指導や小中連携教育のほかコミュニティー・スクールの運営に関する状況や課題等について調査しました。

③機動隊新庁舎（津市）

平成29年に完成した機動隊新庁舎において、警備実施の中核となる機動隊の施設の機能や訓練の状況等について調査しました。

2 県外調査

平成30年9月4日（火）～6日（木）（2泊3日）

台風第21号の接近に伴い中止しました。

県外調査（議会運営委員会関係）について

1 県外調査

(1) 平成30年8月22日（水）～23日（木）実施分（1泊2日）

①千葉県議会（千葉県千葉市）

ア 災害発生時の対応

「千葉県議会災害対策本部設置要綱」を策定した背景や考え方、災害発生時の対応に取り組む中で課題となっている事項等について、調査しました。

イ 多くの会派を抱える県議会における合意形成や連絡調整

千葉県議会の会派数は無所属も含め、三重県議会と同じ10あることから、合意形成や連絡調整などについて、工夫されている点や課題と感じられている点について、調査しました。

ウ 議会改革等の取組

平成24年度から議会事務局の議員提出条例等への支援体制を強化され、議員の積極的な政策研究、立案活動に取り組まれる中で、成果や課題と考えている点や、議員提出条例施行後の議会としての対応、執行部の対応状況の把握等について、調査しました。

②静岡県議会（静岡県静岡市）

ア 災害発生時の対応

各派代表者会議の申し合わせに基づき、大規模災害を想定して発生時の対応への取組を進めていく中で、課題となっている事項等について、調査しました。

イ 議会改革等の取組

①政策提言型特別委員会

付託を受けた調査事項について、調査報告書を取りまとめたうえで提言を行い、執行部の施策の実施状況を把握される一連の取組について、調査しました。

②議会運営等改善検討委員会

改選後に議会運営等改善検討委員会を設置し、各種課題を検討される取組について、調査しました。

2 その他

特になし